

令和5年度

地域とともにある学校づくり

東小学校 3年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：
(活動名)

知りたい、伝えたい！保谷のすてき

ねらい：

地域の調査、交流を通して、地域のよさに気づき、
町の一員として郷土への思いを深めることができる。

1学期

藍のお世話カレンダー

4月	ポットに種まき
5月	畑に植え替え
6月	観察・水やり
7月	(夏季休業中も当番を組んで水やり)
8月	

地域の講師の先生に教わりながら、藍を育てることに初挑戦。4月に種まきをしたときは、その小ささに驚きました。GWの暑い日差しも乗り越えて、藍はぐんぐん成長しました。

～藍とは～

タデ科の植物で、藍染の原料にも使われています。保谷地区は藍玉の生産で栄えたこともあり、藍と西東京市には深い縁があります。

2学期

藍染めカレンダー

9月	刈り取り・乾燥
10月	観察・藍染め体験
11月	学習発表会で藍染作品を展示

地域の講師の先生の御指導の下、藍の葉を刈り取り、乾燥させました。薬品を用いて染液作りや藍染め体験をさせていただきました。教職員も染液の作り方を丁寧に教わり、次年度に引き継いでいく用意も万端です。



藍の栽培と並行して、「**知りたいな、保谷のこと**」という小単元を設定し、保谷について知りたいことを調べました。以下のようなテーマで学習を行いました。

- ・保谷の公共施設
- ・保谷のお店
- ・保谷の歴史
- ・保谷と藍
- ・保谷の自然
- ・保谷の生き物 など

学級ごとにグループを作り、発表会も、学級内で行いました。スライドを使って、本格的にまとめ、子どもたちは、タブレット端末を用いた学習の楽しさを感じることができました。

1学期に調べたテーマの中で、児童が特に興味をもったことについて、詳しく調べることにしました。小単元名は、「**もっと知りたいな、保谷のこと**」です。

大きなテーマを「**藍**」と設定し、調べたいことを分担して調べました。

- ・藍染の手順
- ・種について
- ・食べられるか
- ・藍染の商品
- ・藍色について
- ・藍の仲間 など

調べたことや、藍染ハンカチを学習発表会で展示し、多くの方に見ていただくことができました。

今後は…

学習発表会は「展示型」ということで、発信の仕方がある程度限られていました。今後は、「だれに」「何を」「どのように」発信したいかを話し合いながら、一人一人が「すてきだ」と感じた保谷の魅力について学びを深めていきたいと考えています。